

阪大外国語学部 ×
みのお市民活動センター
マンスリー多文化サロン



台湾の小学校は多言語

台湾の小学校では、2021年の今、一人の子どもが、①国語（中国語＝台湾華語）、②英語、③エスニック言語の3つを学んでいます。英語の導入だけで意見が割れている日本とはまるで違います。またエスニック言語に代えて、新住民言語を学ぶという選択肢もあります。そんな多言語社会台湾の姿をお伝えしたいと思います。

林 初梅（大阪大学 言語文化研究科言語社会専攻 教授）

一橋大学大学院博士課程修了、台湾師範大学・専任助理教授を経て現職。研究のキーワードは集合的記憶、アイデンティティ研究、近現代台湾研究、言語社会学。



7月15日
開催！

2021年4月、
阪大外国語学部は
箕面船場に
移転しました！

【日時】2021年7月15日（木）19:00-20:00
【場所】オンライン（参加者にはリンクをお知らせします）
または **みのお市民活動センター ☎ 072-720-3386**
箕面市坊島4-5-20 みのおキューズモール WEST1-2F
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、オンライン開催のみとなる場合があります
【お申込み受付】2021年7月5日 朝9時より（7月12日×切）
下記のURLまたは右記のQRコードの登録フォームにて
<https://forms.office.com/r/R72rsui6nJ>
または大阪大学外国語学部 ☎ 072-730-5013
✉ genbun-minoh-jigyo@office.osaka-u.ac.jp
※センター参加の方はお電話でお申込みください。
※13日を過ぎても連絡メール不着の場合は、担当者までお知らせください。
【参加費】無料【定員】オンライン50名・センター参加10名



👉 登録フォームはこちら
主催：大阪大学外国語学部・
みのお市民活動センター